

# 手元スイッチ付き パソコン自動切替器 取扱説明書



この度は、手元スイッチ付きパソコン自動切替器「SW-KVM2WVUN2」(以下本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①切替器 ..... 1本
- ②手元スイッチ ..... 1個
- ③取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部

※欠品や破損があった場合は、**品番(SW-KVM2WVUN2)と上記の番号(①~③)と名称(手元スイッチなど)をお知らせください。**

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

## 目次

### 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

#### 取扱い上のご注意

1. 特長
  2. 仕様
  3. 各部の名称・説明
  4. 接続方法
  5. 切替方法・操作方法
  6. 使用キーボードの設定
  7. トラブルシューティング
- 保証規定

### 保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。取扱説明書、本体ラベル、表示等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理となります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)盗難や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、電子力設備や機銃、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼費を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

<b>保証書</b>		サンワサプライ株式会社	
型番: <b>SW-KVM2WVUN2</b>	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 12ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

### 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

#### 警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

- 分解、改造はしないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)  
※保証の対象外となります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取外しなどの作業をしないでください。  
(飲み込んだりする危険性があります)

#### 注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- 取付け・取外しの時は慎重に作業を行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所では使用しないでください。
  - (1)直射日光の当たる場所
  - (2)湿気や水分のある場所
  - (3)傾斜のある不安定な場所
  - (4)静電気の発生する場所
  - (5)通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は高温となっております。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)

- お手入れについて
  - (1)清掃する時は電源を必ずお切りください。
  - (2)機器は柔らかい布で拭いてください。
  - (3)シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

## 取扱い上のご注意

本製品を使用してパソコンを切替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめにすることをオススメします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜けなど)

## 1. 特長

- ホットキー切替えだけでなく、手元に設置できる延長手元スイッチで簡単に切替えが可能です。
- [Ctrl]キー+[F12]キーを押すことで切替機能をロック(ホットキーを無効)にできます。  
[Ctrl]キーを多用するゲームやアプリケーションでも本製品を利用できません。
- ホットキーは[Ctrl]×2回、または[Scr Lock]×2回から選ぶことができ、使用ソフトでホットキーが重なっても回避することができます。
- ディスプレイのVGA端子にKVM(パソコン自動切替器)を直接接続するタイプなので、ディスプレイケーブルは不要です。また直接接続だからノイズにも強く接続もスマートに行えます。  
※ディスプレイケーブルがディスプレイと一体になっている機種については接続することができません。  
変換アダプタなどを使用してご利用ください。
- 本製品はソフトウェアのインストールは一切不要です。切替器を接続するだけですぐに使用できます。  
キーボード・マウスはUSB接続タイプでマウスは多機能ボタンやチルトホイール機能にも対応しています。
- キーボードポートをエミュレーションしているため2台のパソコンを同時に起動させることができます。  
また再起動(リブート)時にポートを切替えずとも完全起動が可能です。
- 接続された2台のパソコンを交互に自動で切替えるオートスキャンモードを搭載しています。
- 本製品は切替時に切替音(ピープ音)が鳴らない静音仕様です。

- パソコンのUSBキーボードポートより電源を供給し動作するためACアダプタが不要です。
- 片方がWindows、もう片方がMacという環境でも1組のコンソールで共有できます。
- Windows OSとLinux OSの混在環境でも切替可能です。  
※カーネルのバージョン・ディストリビューションの仕様により使用できない場合があります。

## 2. 仕様

対応パソコン	Windows搭載(DOS/V)デスクトップパソコンまたはノートパソコン、Apple Macシリーズ ※USB Aコネクタメス、ミニD-Sub(HD)15pinディスプレイコネクタを持つ機種。	
対応キーボード	USBキーボード ※1※2※3※4	
対応マウス	USBマウス ※3	
対応ディスプレイ	ミニD-Sub(HD)15pinメスコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ	
対応解像度	解像度2048×1536ドットまで表示可能。(DDC2B対応)	
対応OS	Windows 10・8.1・8・7・Vista・XP(32/64bit、各Edition対応) Windows Server 2019、2016、2012 R2、2012、2008 R2、2008、2003 R2、2003 macOS 11、macOS 10.12~10.15、Mac OS X 10.8~10.11 Linux(CentOS、Ubuntu、OpenSUSE)	
インターフェース	<パソコン用> ディスプレイ/ミニD-Sub(HD)15pinオス×2 USB Aコネクタオス×2(マウス用と共用)	<コンソール用> ディスプレイ/ミニD-Sub(HD)15pinオス×1 キーボード/USB Aコネクタメス×1 マウス/USB Aコネクタメス×1
切替方式	<b>ホットキー切替(パソコンAとBを切替)...</b> [Ctrl][Ctrl][Enter]もしくは[ScrLock][ScrLock][Enter](どちらかを選択) <b>オートスキャン切替(自動で交互に切替)...</b> [Ctrl][Ctrl][A/a][Enter]もしくは[ScrLock][ScrLock][A/a][Enter](どちらかを選択) <b>オートスキャンモードの解除...</b> [スペース]キーを1回押す <b>ホットキーロック...</b> [Ctrl]+[F12](もう一度押すと解除)	
消費電力	動作電圧 USBポートから電源供給/DC+5V 消費電流 50mA(最大) 消費電力 250mW(最大)	
動作時温度・湿度	0~50℃・湿度85%以下(結露なきこと)	
保存時温度・湿度	-20℃~60℃・湿度90%以下(結露なきこと)	
サイズ・重量	W33.6×D115.1×H24mm・400g(ケーブル含む)	
ケーブル長	PC1/0.6m、PC2/1.2m、手元スイッチケーブル/1.8m	

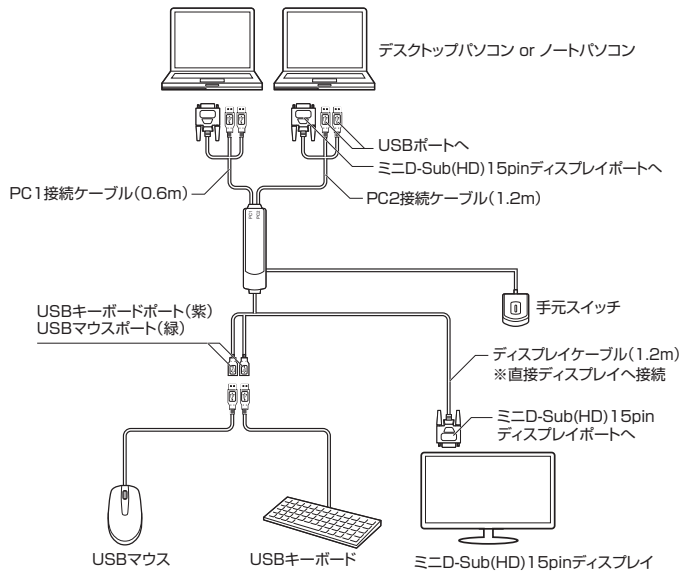
- ※1:キーボードに搭載されているUSBハブポートは本製品経由では使用することはできません。  
キーボードに搭載されている特殊ボタンなどドライバーを要する機能についても本製品経由では使用することができません。
- ※2:指紋認証機能付キーボード、トラックパッド付きキーボードなどは動作しないことがあります。
- ※3:Bluetoothキーボード・Bluetoothマウスは非対応です。
- ※4:ゲーミングキーボードなどのNキーロールオーバー機能を搭載したキーボードは動作対応しません。

- すべてのパソコン・キーボード・マウスの動作を保証するものではありません。
- キーボード、マウスにおいてドライバーのインストールを要する特殊なボタン、ファンクションキーについては本切替器経由では動作しないことがあります。
- ワンタッチボタンによるレジューム・サスペンド機能は対応しておりません。
- Microsoft Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

### 3.各部の名称・説明



### 4.接続方法



※実際の比率とは異なります。

### 5.切替方法・操作方法

#### 手元スイッチによる切替

手元スイッチのセレクトスイッチを押してください。PC1 ↔ PC2で切替ります。選択されているポートのLEDが点灯します。

#### ホットキー(キーボード)による切替

[ ] …… 複数のキーを同時に押す場合は、[Num Lock]+[ ]のように「+」を表記してあります。同時ではなく順番に押す場合は、[K1] → [Enter]のように「→」を表記してあります。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [Enter] (デフォルト設定)	もう一方のパソコンに切替えます。
[ScrLock] → [ScrLock] → [Enter] ※各キーを1~2秒以内に連続して押してください。	もう一方のパソコンに切替えます。

Ctrlキーを多用するソフトウェアをご使用の場合、ホットキーを変更することができます。

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [T/t] → [Enter]	ホットキーを[ScrLock]に変更します。
[ScrLock] → [ScrLock] → [T/t] → [Enter] ※各キーを1~2秒以内に連続して押してください。	ホットキーを[Ctrl]に変更します。

#### オートスキャン機能で切替える(5秒間隔で自動的に切替える)

ホットキー	機能
[Ctrl] → [Ctrl] → [A/a] → [Enter]	5秒間隔で自動的に切替えます。
[ScrLock] → [ScrLock] → [A/a] → [Enter] ※手元スイッチ上のLEDが点滅し交互に切替わります。	5秒間隔で自動的に切替えます。

#### ホットキーロック機能

ホットキーロックを有効にするとポートの切替えができなくなります。

ホットキー	機能
[Ctrl]+[F12]	ホットキーがロック(無効)にできます。再度[Ctrl]+[F12]で解除。
[ScrLock]+[F12]	ホットキーがロック(無効)にできます。再度[ScrLock]+[F12]で解除。

### 6.使用キーボードの設定

本製品は、Windows機、Mac機の混在環境でも使用することができWindowsキーボード、Macキーボードどちらでもご使用いただけます。ただしMacキーボードの一部のキー(Ejectキーやボリュームキー)がWindowsキーボードには設定がないため使用することができません。また、WindowsキーボードでMac機を操作する場合にも一部のキーが使用できません。切替器本体のキーボード設定をすることで、WindowsキーボードでもMac機を操作することができるようになります。

※切替器のキーボード設定をしなくても基本的なキーボード操作は可能です。(文字入力など)  
※切替器の初期設定(デフォルト)はWindows用になっています。  
※切替器は各ポートごとにキーボード設定が可能です。(ポート1はWindows、ポート2はMacなど)

#### パソコン・キーボード対応表

	Windows機	Mac機
Windowsキーボード	対応	下記キーボードマッピング参照
Macキーボード	基本入力のみ	対応

キーボード設定をしたいパソコンに切替えた状態で設定変更を行ってください。設定状況確認はテキストエディタやメモ帳などを開いた状態で下記ホットキーを入力すると自動的に現在のキーボード設定状況を入力し設定状況を確認することができます。(英語表記)

#### キーボード設定方法

Windowsキーボード使用時(デフォルト)	[Ctrl]+[F11] → [F1]
Macキーボード使用時	[Ctrl]+[F11] → [F2]
設定状況確認	[Ctrl]+[F11] → [F4]

以上の操作で切替器のキーボード設定は変更されます。これらの操作は一度設定すれば次回起動時からは必要ありません。使用環境が変わった場合は再度変更してください。次のキーボードマッピングを参考にしてください。

#### キーボードマッピング表

Macキーボード	Windowsキーボード	Macキーボード	Windowsキーボード
=	[Application]	[Application]	[Application]
▲ Eject	左[Ctrl]、[4] or 右[Ctrl]、[4]	左[Ctrl]、[4] or 右[Ctrl]、[4]	左[Ctrl]、[4] or 右[Ctrl]、[4]
◀ Mult	左[Ctrl]、[1] or 右[Ctrl]、[1]	左[Ctrl]、[1] or 右[Ctrl]、[1]	左[Ctrl]、[1] or 右[Ctrl]、[1]
⌘ (Mac command)	⊞ (Windows command)	⌘ (Mac command)	⊞ (Windows command)
左[Alt(option)] or 右[Alt(option)]	左[Alt] or 右[Alt]	左[Alt]、[2] or 右[Ctrl]、[2]	左[Alt]、[2] or 右[Ctrl]、[2]
F13	[Print Screen]	左[Ctrl]、[2] or 右[Ctrl]、[2]	左[Ctrl]、[2] or 右[Ctrl]、[2]
F14	[Scroll lock]	左[Ctrl]、[3] or 右[Ctrl]、[3]	左[Ctrl]、[3] or 右[Ctrl]、[3]
F15	左[Ctrl]、[Win] or 右[Ctrl]、[Win]	Return	[Enter]
		Delete	[Back Space]
		Help	[Insert]

### 7.トラブルシューティング

#### Q1) 指紋認証機能付マウス、多機能マウスに対応していますか?

A1) マウスポートはUSBバイパス構造になっているので基本的にパソコンで直接接続時に動作しているデバイスであれば全て動作します。ただし消費電力の高いデバイスについては動作しないことがありますのでご注意ください。

#### Q2) ワンタッチボタン機能などを搭載したキーボードでワンタッチボタン機能が使用できない。

A2) ワンタッチボタン機能など、ドライバのインストールを要する機能についてはサポートしていません。

#### Q3) ディスプレイの解像度を設定しても切替えると、初期値に戻ってしまう。

A3) 本製品はDDC信号に対応していますがグラフィックボードによっては正常に機能しないことがあります。グラフィックボードの製造元・製品型番を確認していただき最新のドライバーを入手して更新してください。

#### Q4) キーボードが認識しない。(動作しない、切替操作もできない)

A4) 他のキーボードでも接続をお試しいただける場合はお試しください。また他のパソコンでも試せる場合はお試しください。特定のキーボード/パソコンでのみ発生する症状の場合、製品の相性問題の可能性ががあります。PS/2接続タイプのKVMを使用することで回避できることがあります。

#### Q5) スプリッターケーブルを使用してKVMと接続し使用できますか?

A5) 本製品はスプリッターケーブルを使用した接続には対応していません。

#### 免責

- 本製品の使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障の原因となります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光のあたる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり保管したりしないでください。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-1-0-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-718-8990  
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区権岡1-6-37 T.M.仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権岡1-6-7 カジヤビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 ONEST新大阪スクエア TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒781-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百住ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CB/AH/KSIdaAt